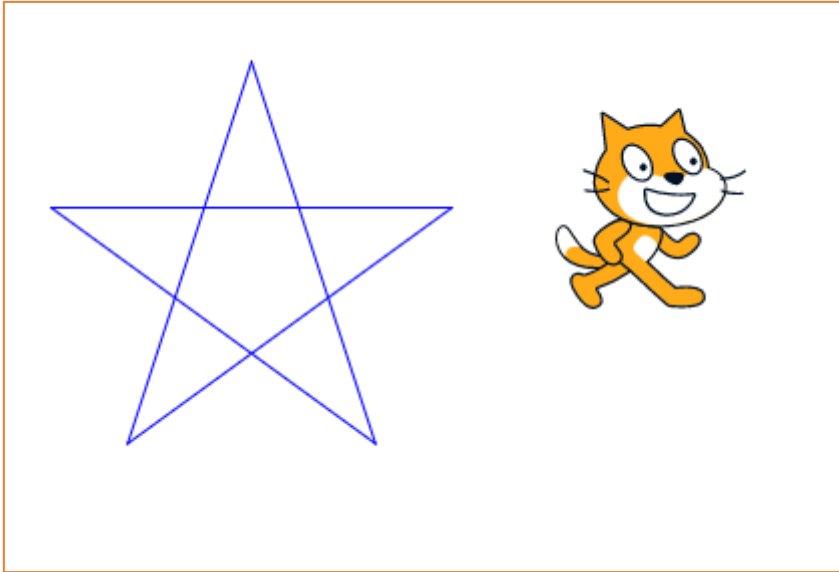


前回の課題

- ・星の形をステージ上に記入すること。

(完成例)



前回講義で最初に作った、正三角形（頂点が下のもの）を応用するとやりやすかったと思います。

第4回課題 解答例

再度書いておきますが、

- ・ 正解は一通りだけではない
- ・ 間違いを恐れない、間違っ初めて学ぶことが多い。
- ・ 遊び心は非常に大切である

(出来なくても、試行錯誤の跡があれば満点ではないかもしれませんが、課題提出評価をしていきます)



※ちょっと次回講義より予習
繰り返し処理・繰り返し制御



シンプルに出来ますよ！

今日覚えること

メッセージ

- ・ほかのスプライトをスタートできる

(名前を好きにつけられるので、タイミングにより様々なスプライトを動かせる)

いわゆる情報伝達出来る

(データを受け渡す方法は変数がありますが、次回講義で取り扱います)

ブロードキャスト

同じメッセージを複数の受信者に同時に転送すること。

1つのメッセージで、複数のスプライトを動かすことも出来る。

本来は「放送する」という意味。